

# 自己評価結果公表シート（平成 30 年度実績評価）

和泉緑ヶ丘幼稚園

## 本園の教育目標

・子どもたちが幼稚園生活を通して、「元気な子」「考える子」「思いやりのある子」に成長し、同時に生きる力を身につけていくことを目標とします。また、子どもたちの持つ様々な能力を引き出せるように、人的・物的環境を整え、創意工夫した保育を展開します。

・将来は一人前となり独立できるようになるため、小さい頃から自分の力をたよりに生活できるような力をつけていきます。

## 1、本年 30 年度に重点的に取り組む目標・計画

幼稚園教育要領が改訂され、新しい教育要領の中にある「小学校に就学するまでに身に付けておきたい10の姿」が示されました。平成 30 年度はこれら 10 の力の獲得に向けて、従来のカリキュラムの中に、具体的事項を盛り込み保育活動を展開していけるよう取り組んで参りたいと思います。またそのために、子どもたち一人一人の日々の様子や成長をしっかりとらえ、それぞれの園児に適した援助や対応を考えていきたいと考えています。

## 2、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 教育の質の向上	30 年度は 1 クラス年長組 30 人未満、年中組 25 人以下、年少組 25 人未満と比較的少人数の学級編成を実現し、目標とした一人一人に応じた支援や教育を実施することで、教育の質の向上を図ることができました。
② 保護者への保育等にかかわる情報発信	保育活動アンケートで、「子どもの様子を分かりやすく知らせているか」の問いに「よくあてはまる」との回答が、前々年 65%→前年 66%→今年 74%と向上しています。また、電話やお迎え時等の対面による伝達も時間の許す範囲で行うことができました。
③ 安全面への対応	保育活動アンケートで、「園は安全な環境について工夫している」の問いに A 評価が、前年 59%→今年 62%、となり一定の評価がなされていると考えています。30 年度は大きな台風や地震があったため、市の協力も得て園及び周辺の樹木の整備が進みました。低年齢児向けのトイレも改修して設置しました。
④ 研修の充実	大阪府や和泉市及び私立幼稚園連盟の外部研修へは、今年も従来通り目標としている 90%以上の参加ができています。しかし、外部研修で得た知識や技能を園内に伝達し、実践に結び付けていくことができているかといえば、まだまだ工夫が必要と考えます。時間を確保して園内研修を充実させる必要があると考えています。
⑤ 小中大学校や地域との連携	石尾・南池田両中学校区の地域教育協議会と連携しての地域行事への参加や、地域自治会行事はつが野まつりへの参加ができました。また、桃山学院大学の教授や学生との交流もありました。しかし、土日の行事が多く、教職員の働き方改革とのバランスを検討していくことが課題と考えています。

### 3、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

新しい教育要領に対する取り組みは、毎月のカリキュラムや行事への活動の中に、「小学校に就学するまでに身に付けておきたい10の姿の獲得」を組み入れることで徐々に実践につながっていると考えています。また、10の姿の獲得に向けて、一人一人に応じた援助や対応をすることについても、保育活動アンケートで「園は一人一人の子どもを理解し、発達に応じたきめ細かい指導をしている。」に対するA評価が増えていることから一定の成果をあげていると評価いたします。

### 5、今後取り組むべき課題

課 題	考え方と取り組み方法
教育の質の向上	平成から令和へと代わり、新しい幼児教育の進め方を考えていく必要を感じています。「教えられたことがきちんとできる」という教育から、「みんなで考え協力して活動を進めいく」教育。また、今の園児が大人になった時、現在の職業の半分以上が自動化されていることを考えた時、これからの幼児教育はどうあるべきか。といった視点で教育の質向上を考えます。
幼稚園教育要領の改訂に関連して	新しい幼稚園教育要領にあった教育課程の明文化が不十分と感じています。早急に進めて行きたいと思います。
保育環境・施設の整備	次年度は建物点検を実施し施設・設備の安全の充実を行います。また、中期的な環境整備計画を作成し、トイレや教室の改修を進めていきたいと考えています。

### 6、学校関係者の評価

- ・担任の先生をはじめ、たくさんの先生が子どもの顔と名前を覚え、声を掛けてくれることが多く、園全体で見守られている安心感があります。
- ・一人ひとりの性格や発達を理解し、時には情報を他の先生と共有しながら関わって下さっていることが伝わります。
- ・手紙等の発信が多い。有難くもありあり、肝心な情報がなく後手後手に感じる事もあります。
- ・毎年同じものもあれば、新しく行っている保育もあり、先生方の熱心が伝わってきます。感謝しています。
- ・運動会でのクラスごとのかけっこやリレーのコース順は、競争心を育むため工夫が必要です。
- ・役員会の席の座り方も工夫をお願いします。
- ・20歳の同窓会があればいいのと思います。
- ・地域との連携があり、小学校や大学とのつながり、イベントがあることがとても良いと思います。
- ・10月からの無償化について、保育料がいくらになるの？という保護者が多かった。
- ・保育の質はよいと思います。先生方はいつも明るい笑顔で子どもたちに接してくれ、担任以外の先生方も顔や名前を覚えてくださっており、安心して通わせられます。
- ・日々のおたよりやメールでの情報・不審者の注意喚起など、保護者への情報発信もよく伝わっていると思います。
- ・夏のわらざり保育・冬のマラソン・日々の給食での使用食材へのこだわり(無添加のダシや中国食材は使わない)といった面は、子どもたちのからだ作りのことを考えて下さっているよい取り組みだと有難く思っています。
- ・園児一人一人の性格や家庭環境を理解して関わって下さっているのがありがたいです。

### 7、財務状況

公認会計士の監査により適正に運営されていると認められています。ただし教職員の処遇改善・配置改善を先行して実施したことにより人件費が大きくなり、従来に比べて収支比率が悪化しています。今後中長期的な老朽化設備の改修を進めることが必要であることから、経費の見直しや、場合によっては保育料等納付金を見直し、財務状況の改善・強化が必須と考えています。

